

岡山東 週報



2019-20年度 国際ロータリーテーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・マローニー

2019-20年度 岡山東RC 活動方針

『~把手共行~、ともに楽しいと実感できるロータリーを!』

岡山東RC 会長 藤岡千秋

会長	藤岡千秋	幹事	貝原明宏
会長 エレクト	諸國眞太郎	副幹事	松本崇
		S.A.A.	大西直規
副会長	佐々木篤	副S.A.A.	菅野正則

Rotary  **岡山東ロータリークラブ**
 国際ロータリー 第2690地区 第9グループ
 事務所 / 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 木材会館4F
 TEL. 086-222-9590 FAX. 086-224-4288
 http://www.okayama-higashi-rc.jp/ E-mail oke@ok6rc.jp

例会場 ● 岡山プラザホテル 〒703-8256 岡山市中区浜2-3-12 TEL.086-272-1201
 例会日 ● 木曜日 12:30~13:30

2020.6.25 第2464例会

No.2296

▶本日のプログラム

「退任挨拶」

藤岡千秋 会長・貝原明宏 幹事

7月2日のプログラム

「お祝行事」

「就任挨拶」

諸國眞太郎 会長・松本崇 幹事・

菅野正則 S.A.A.

例会報告 (6/18)

出席報告

会員数 102名(内出席免除者16名)
 出席者 83名(内出席免除者出席9名)
 出席率 87.37%(前々回訂正後出席率91.92%)
 ビジター 7名

会長挨拶

皆様、こんにちは。コロナウイルス禍の中、本日も多くの皆様が例会にご出席いただきありがとうございます。先週6月11日は記念すべきチャーターナイト記念夜間特別例会が開催され、御夫人のご参加もいただき、97名もの、この時期盛大に開催されましたこと、ありがとうございました。この年度最後の夜間例会ができましたこと、改めて感謝いたします。

さて、旧暦6月1日は氷室の節句といえます。氷の室とかいて氷室といえます。その昔、6月から7月にかけての水は貴重なもので、山の洞窟で雪や氷を夏まで貯めておき、この時期、それを取り出し天皇や将軍家に献上したそうで、これを氷室開きといえます。京都の丹波や山城から届けたとも、また加賀藩から江戸まで飛脚が昼夜を問わず走り続けたともいわれております。天皇や将軍家では、氷の上に小豆あんをかけて食したそうで、氷室の節句といわれたそうです。一般庶民は、氷が手に入らず、ウイロウの上に小豆をのせて食べるとのこと、この菓子のことを水無月といって、魔よけになったとか。本日も例会を楽しみ下さい。

幹事報告

1. 地区補助金臨時費を申請し、6月16日(火)藤岡会長、大西 S.A.A., 富山広報委員長と私の4名で岡山大学病院へマスク6,000枚を寄贈してまいりました。
2. 2019-20年度国際ロータリー第2960地区 地区大会のDVDが登録された方に届きましたので、ポストインしております。

お食事

冷製コーンカップスープ、国産サーロインのローストビーフ グラスビアンソースとレフォール添え、温野菜、スモークサーモンとアボカドのサラダ、ライス、チーズケーキフルーツ添え、コーヒー

3. 6月15日(月)6RC 正次幹事会が開催されましたので、松本次期幹事と一緒に出席してまいりました。
4. 他クラブ週報を回覧いたします。

次年度幹事報告

1. 本日、第1回理事会のご案内を 포스팅しております。
2. 次年度親睦活動委員会より、7月30日開催の納涼特別例会のご案内を 포스팅しております。
3. 次年度ゴルフ同好会より、7月23日に行われます第1回ゴルフ例会のご案内を 포스팅しております。

2019-2020年度県南17RC 同期幹事会のご訪問

県南17同期幹事会の皆様がメイクアップにお越し下さいました。同期幹事会を代表して、備前ロータリークラブ幹事谷口貴久様よりご挨拶をいただきました。



谷口貴久備前 RC 幹事ご挨拶



県南17RC 幹事会の皆様

ロータリー財団表彰

ロータリー日本財団より、個人寄付の認証状並びに認証ピンが届き、藤岡会長より授与されました。

- 第1回マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
仁科恭一郎 会員



- 第1回マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
和氣伸吉 会員



委員会報告

- 会報委員会 横田亮 委員長

本日、2019-20年度役員・理事・委員長及び新会員の方に、年報原稿のお願いを 포스팅しております。何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

- 広報委員会 富山直司 委員長

5月6月合併号のロータリーの友をご紹介させていただきます。

(横組み記事)

「ロータリーの適応性が試される時」(9ページ～): 例会や行事が中止となる中での様々なクラブの対応方法が掲載(国内の支援活動: 14ページ～, 海外の活動: 16ページ～)。

青少年奉仕月間特集(23ページ): ローターアクターについてのアンケート結果掲載
特集「海洋プラスチック問題」(30ページ~): 海洋に流れ出る前に川で回収して生態系破壊を防止, 各地でのプラスチックごみ削減に取り組む活動紹介(37ページ~)
よねやまだより(54ページ~): 韓国米山学友会による日本人留学生支援の紹介

(縦組み記事)

「子どもの自立と地域課題を解決できる対話力とは」(4ページ~): 子どもが成長するための大人の役割論
ロータリーネットワーク(24ページ~): 各地のロータリー活動の記事が掲載, 12月~1月の活動記事多し

6月18日のプログラム

「退任挨拶」

佐々木篤 副会長, 大西直規 S.A.A.,
近藤聡司 職業奉仕委員長, 井上和宣 社会奉仕委員長,
辻和英 国際奉仕委員長, 高橋憲志 青少年奉仕委員長

●佐々木 篤 副会長

藤岡会長は『~把手共行~, とともに楽しいと実感できるロータリーを!』の方針で活動を推進されておりましたが, 新型コロナウイルスの蔓延により例会や事業の中止を余儀なくされ, 必ずしも十分なロータリー活動が出来ない状態に陥りました。そのようななか, 藤岡会長の強いリーダーシップと会員の皆様の多大なるご協力により一年間を無事に過ごすことが出来たことに感謝申し上げます。

私は今年度, 副会長とクラブ奉仕委員会委員長兼務という大役を仰せつかりました。皆様ご承知のとおりクラブ奉仕委員会には九つの委員会があります。北村職業分類委員長, 石井会員選考委員長, 大塚会員増強委員長, 安藤親睦活動委員長, 堀プログラム委員長, 横田会報委員長, 内山隆義出席委員長, 富山広報委員長, 舟橋ロータリー情報委員長, 以上の委員会の皆様方のご活躍により, クラブ奉仕委員会の目的でありますクラブを円滑に機能させ運営し, より魅力的なクラブに導くことを果たすことが出来ました。感謝です。

副会長として, 会長を補佐することが役目ではありますが, 藤岡会長は岡山東ロータリークラブに対し心厚く, その運営は細部にわたり心配りがなされており, そのお役目はありませんでした。

最後になりましたが, 会員の皆様のご協力をいただきながらこの一年間を過ごすことが出来ました。特に, 親睦活動を通じて会員相互の交流を深めると共に, クラブの活性化を図ることが出来ましたことに会員の皆様のご支援ご協力に心から感謝申し上げます。



●大西直規 S.A.A.

藤岡会長の方針と例会運営の方向付けのもと, 佐々木副会長の助言を得ながら, 貝原幹事に細かく相談しつつ, 何とか会場監督の任を果たすことができました。

新型コロナウイルス感染症の影響で, 事業が中止となったことが残念でなりません。様々な事業が中止となりましたが, 任期終盤に品不足が喧伝されていたマスクを医療関係者の方々に贈呈できたことが, 良い締めくくりになったものと感じております。

「医療崩壊を防ぐ一助となれば」という観点から行われた事業ですが, 贈呈メンバーに加わらせていただき, 私自身にとっても奉仕という事業の重要性や必要性を再認識する良い機会となりました。藤岡会長の贈呈スピーチを聞きながら, どこで聞いたか定かではありませんが, ナイチンゲールの「犠牲なき献身こそ真の奉仕」というフレーズが脳裏に浮かびました。自己犠牲的意識により医療崩壊が免れているといった論調が多かった中で, 岡山東ロータリークラブとして, 先んじて取組めたことは誇らしくもあり, 又, 「顕在化した社会的課題に対する我がクラブの有り様が垣間見えた」そのような印象を強く持ちました。

休会が多く, やむなくスマイル, スマイルと言いつつでしたが, 皆様のおかげで, 特別会計予算に対する資金造成について目途が立ったことをご報告させていただきます。

最後に, パートナーとして支えて下さいました菅野副 S.A.A. に心より感謝を申し上げまして, 退任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



●近藤聡司 職業奉仕委員長

去年11月28日に松尾会員と当クラブ会員と早鳥にあります山陽新聞社のさん太しんぶん館にお邪魔させていただきまして、そこで新聞の成り立ち、過程を勉強させていただきました。個人的には、輪転機が回っているところを見たかったのですが、時間的な制約があり叶いませんでした。それでも大変有意義な1日でした。

この事業は露払いで、本当は5月にメインの事業を行う予定でしたが、コロナの関係で事業を行えなくなりました。大和ミュージアムと江田島の自衛隊の訪問がメインの事業としてありました。たくさんの方から行きたいというお話がありましたが、2つとも休館になりまして事業を行えませんでした。大変ご迷惑をおかけしました。とはいえ1年間勉強させていただきました。ありがとうございました。



●井上和宣 社会奉仕委員長

年度当初、委員会方針として策定した活動計画は、以下の3項目でした。

1. 「大規模災害被災児童 つながるプロジェクト 地域と日本の未来のために」を地区補助金申請事業として、青少年奉仕委員会と連携しながら実施する。
2. 地域内の社会奉仕に関する事業
3. 社会貢献につながる事業

活動計画1. 「大規模災害被災児童 つながるプロジェクト 地域と日本の未来のために」を地区補助金申請事業として、青少年奉仕委員会と連携しながら実施する、につきましては、地区より50万円の補助を受けて、2019年9月8日(日)に Part 1として、真備町「まびくら」にて健康診断・健康相談会を開催しました。2019年10月12日(金)～15日(月)の期間で Part 2として、土庄町 YMCA 神戸余島野外活動センターにてリフレッシュキャンプを主催しました。

活動計画2. 地域内の社会奉仕に関する事業につきましては、2020年3月新天地育児院 梅里拓志院長が、岡山の助けを必要とする子供達、またそれを支えるボランティアや組織を応援することを目的として設立された「岡山ピノキオ基金」を支援する事業を実施しました。さらに、2020年4月26日(日)には、新型コロナウイルス感染防止のため、社会福祉法人新天地育児院にマスク500枚を寄贈しました。

活動計画3. 社会貢献につながる事業につきましては、2019年10月27日(日)に、10月12日に到来した台風19号の影響で甚大な被害を被った福島県に必要とされる物資を届ける事業を実施しました。

新型コロナ禍の影響下にも関わらず、年度当初の計画通り各事業を無事に実施できましたことは、会員皆様のご理解とご協力、そして何より社会奉仕委員会メンバーの献身的なご尽力の賜物です。年度を締めくくるに当たり、改めて感謝の意を捧げます。

一年間、誠にありがとうございました。



●辻 和英 国際奉仕委員長

本年度の国際奉仕委員会の活動は、『～把手共行～、ともに楽しいと実感できるロータリーを！』という藤岡会長の活動方針に基づいて活動するように努めました。

事業としては、以下の2つになります。

一つは「岡山後楽園和文化フェスティバル園遊会への外国人留学生参加後援事業」で、2019年11月9日(土)午前10時から、岡山後楽園和文化フェスティバル園遊会へ、岡山外語学院の留学生60名をご招待しました。総勢84名が、投扇興競技会で楽しんだり、能を見学したりと、外国人留学生の皆さんに和 문화に親しんでいただきながら交流いたしました。事業の立ち上げからご尽力いただいた会長・幹事・内山隆義出席委員長、そして和文化フェスティバル実行委員長の大河原米山記念奨学会委員長、国際奉仕委員会の委員と会員の皆様のお蔭で和文化と岡山東 RC の活動を外国人留学生に知ってもらう有意義な事業になりました。

もう一つは「ベトナム孤児院児童の笑顔と輝き育成事業」で、新型コロナウイルスの世界的流行で、当初の予定を変更し、2020年5月31日(日)に、ベトナムロータリー米山学友グループ(OG)らと協力して孤児院の子供たちの育成に必要な物資・絵本などを贈呈いたしました。ベトナム滞在の安藤究真親睦活動委員長のご尽力のもと、ベトナム米山奨学生 OG のランさんと奨学生の皆様、孤児院の子供たちのために奔走して頂きありがとうございました。

新型コロナウイルス蔓延で自分も皆も困っている時だからこそ奉仕するという、「超私の奉仕」を実践さ



れている岡山東 RC の会長・幹事・会員の皆様に感銘いたしました。そして、諦めかけたベトナム国際奉仕事業が実現できたのは、会長幹事の英断と50年の歴史と伝統のある岡山東 RC で築かれてきた会員の「つながり」と「友情の厚さ」であること実感いたしました。委員会メンバーである影山副委員長、朝霧会員、浮田会員、根木会員、山田会員、そして岡山東 RC の会員の皆様には、ご指導・ご鞭撻・ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。

●高橋憲志 青少年奉仕委員長

藤岡会長、貝原幹事、役員の方、大変お疲れ様でした。そして1年間ありがとうございました。

さて本年度、藤岡会長の方針として『～把手共行～、ともに楽しいと実感できるロータリーを！』掲げ一年が始まりました。青少年奉仕委員会の前半は社会奉仕委員会・井上和宣委員長のリーダーシップのもと「大規模災害被災地児童 つながるプロジェクト 地域と日本の未来のために」という事業を共同で行いました。大変有意義な事業でありました。そして後半は青少年奉仕委員会事業として青少年と地域社会の街づくりを考える活動として3月14日 YMCA せとうちの方と岡山中央中学校の学生たちと市内中心部の落書き消去活動を行う予定でしたが、新型コロナウイルスのため事業は中止になりました。他の支援活動についてもほぼ中止になりとても残念です。

そして3月コロナ禍の中、藤岡会長のもう一つのテーマであります「手をつなぎ共に歩いて行こう」の気持ちを強く持って藤岡会長のリーダーシップのもと3月からの理事会では、コロナウイルスに負けないように、社会に対して今一番必要なものは何か、岡山東ロータリークラブの会員に役立つ事は何か、と理事会で、さまざまな提案が出され実行されました。年度後半からは大変な時期でしたので、心残りはございますが、充実した一年でありました。これをもって退任のご挨拶とさせていただきます。



臨時地区補助金事業「新型コロナウイルス感染症マスク支援」(6/16～22)

当クラブは4月中に奉仕活動「病院にマスクを！」事業を行い、岡山市立市民病院と岡山済生会総合病院に各5,000枚のマスクを提供し、さらに5月初旬に当クラブの医療従事者(医師・歯科医師)17名へ各1,000枚を提供いたしました。この追加事業として、第12回理事会で承認を受けました、RI 第2690地区の臨時補助金を使用した「新型コロナウイルス感染症マスク支援」事業を実施しました。

今回は、岡山大学病院に6月16日(火)に6,000枚、岡山済生会総合病院に6月17日(水)に2,000枚を持参いたしました。6月22日(月)には岡山市立市民病院の實延伸秀事務部長代理へマスクを持参し提供しました。

岡山大学病院では、藤岡会長から岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・岡山大学医学部長 浅沼幹人教授にお渡ししてきました。浅沼教授より「マスクは医療現場が優先的に使用し不足していて、学生たちの対面での実習が再開出来るタイミングで支援していただけたのは大変ありがたい。」とのお言葉を頂戴しました。

岡山済生会総合病院では、当クラブからは糸島パスト会長が代表して塩出純二院長に追加のマスク2,000枚をお渡しし、塩出院長から感謝のお言葉を頂戴しました。



岡山大学病院



岡山済生会総合病院



岡山市立市民病院

[岡山市立市民病院・松本健五院長 御礼状]

岡山東ロータリークラブ 会長 藤岡千秋様

謹啓 梅雨の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度は新型コロナウイルス感染症に対応する病院職員のためにマスク二千枚の寄付を賜り厚く御礼申し上げます。

当院は第二種感染症指定医療機関の役割を果たすべく、新型コロナウイルス感染症の診療に職員一同で取り組んでいます。

この度のご厚意を糧により一層よい医療の提供と患者サービス向上に努力して参る所存でございます。

略儀ながら書中をもちまして御礼の挨拶といたします。

令和2年6月22日

地方独立行政法人岡山市立総合医療センター 理事長 松本健五

岡山東ロータリークラブ例会用の食食用ナイフご提供について (6/18)

6月18日(木)例会時に、岡山プラザホテルの方から当クラブ専用の食食用ナイフをご用意いただいたことについて、藤岡会長から発表されました。

岡山プラザホテル様のご厚情に対し、心より感謝申し上げます。



麻雀同好会「東風の会」打上げ会 (6/20)

6月20日(土)18時30分から、串揚 山留にて、ソーシャルディスタンスをとった食事会にて2019-20年度を回顧し、併せて年間成績優秀者の表彰を行いました。年間優勝者は横田亮会報委員長、年間準優勝者は山田泰照会員、第3位は更井正人パスト会長となりました。最後一瞬集まり記念撮影です。



(なお第4回競技会は優勝：横田亮会報委員長、準優勝：高山真司会長ノミネー、3位：平上善雄会員でした。)